

そろばん静岡



発行者
一般社団法人 静岡県珠算協会
公益社団法人 全国珠算教育連盟静岡支部
(静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 栗田 昭 男
編集人 山 田 佳 世
印刷所 やまだ印刷

静岡県珠算史（昭和63年8月発行）より 静岡県珠算教育の歴史を学ぶ

研修部長 山 田 佳 世



昨年度の静岡県珠算指導者講習会には三重県支部の前本部理事・井上敏博先生と静岡県支部の顧問、静岡地区の中林正隆先生に講師をお願いしてありました。井上先生は伊勢百日算の共興学舎の後継である日野珠算学校を経営なされており、共興学舎は、静岡県の珠算界にも大きな影響を齎しました。また、中林先生には静岡県の珠算教育の歴史をお話していただく予定でした。しかし、コロナ禍の為、指導者講習会が残念ながら中止になってしまいましたので、今年度の講習会は、昨年度の横滑りで開催したいと思っていました。井上先生は今年度の講習会の講師もお引き受けいただけましたが、中林先生は諸事情により今年度は辞退したいとの事でした。そこで、私は、「静岡県の珠算教育の歴史を調べてみよう。」と思い立ち、昭和63年に発行された「静岡県珠算史編纂委員会・代表 山田貞蔵先生編集、静岡県珠算協会、全珠連静岡県支部・代表 清水武夫先生発行」の『静岡県珠算史』を参考文献にして、私なりにまとめてみようと思いました。

小さい頃、亡父園部凱夫より、「お父さんの子供の頃は、先生が口頭で教えて、皆で競って覚えたんだよ。二一五作の五、二進が一十とか言ってね。」伊勢百日算について、頭の中に残っているのはたったそれだけでした。そんな私が大学4年になっても、就職活動（私に言わせれば、あの当時4年制出身というだけで、就職先は殆どなかった。）もせずに、東京で学校に行ったり、社会勉強？をしたりしていました。そんなある日、父から「お前の教室作っているから、伊東に戻って来なさい。」と突然連絡があり、「しょうがない、帰ってやるか。」と言う訳で、準備等は全て親任せで、お気楽な私の珠算教室と学習塾が始まりました。珠算教室を始めるにあたって、父から伊勢百日算等についても多少は習いました。その後も何人かの先生の講習会の聴講もしましたが、全くもって身に付いていません。本当に困ったものです。まあ、私のことはさておいて、本題に入ることになります。

清水武夫先生の発刊のことばに、『静岡県珠算界は、明治初年、伊勢百日算共興学舎から派遣された堀 梅吉先生によって黎明を迎え、先生の手によって蒔かれた一粒の種は、いまや大樹となり、今日の珠算王国にまで成長いたしました。』という言葉があります。伊勢百日算共興学舎については、井上先生の講習を待つことにして、ここでは、『静岡県珠算史のはじまり』までページを進めてみることにします。

共興学舎の初代井上親亮先生より堀 梅吉先生は三河、遠江、駿河、伊豆の国々に派遣され、主として静岡県内を中心に伊勢百日算の形態を踏襲して巡回指導をしたもので、指導期間は100日間の長期講習であったと推測される。

第二期卒業生の本間竹之助が浜松における研究会を継いだ。その後、浜松商業学校に奉職の為、塾を加茂太市、尾崎博泰ら子弟数名

第二期卒業生の本間竹之助が浜松における研究会を継いだ。その後、浜松商業学校に奉職の為、塾を加茂太市、尾崎博泰ら子弟数名



に任せた。加茂太市は浜松速算研究会、尾崎博泰は浜松速算学会で指導した。塾名の上部が共に浜松速算であったため、世人はこれを区別するために指導者の名をとって加茂、尾崎と呼んだ。(やっと聞いたことのある名が出てきたぞ。)

昭和初期、浜松で土屋茂男、河合浅次、須山勇蔵が開塾、尾崎義司も塾を継承、また、斉藤茂七が清水で開塾した。ここにおいて浜松を中心とした西部地方と静岡市を中心とした中部・東部地方とがそれぞれ珠算の普及活動を開始した。

昭和17年9月、懇談会の席上で参加者全員の要望により珠算団体の結成が決まり、直ちに静岡県珠算協会創立総会に切り替えられた。当時全国に例の少ない派閥を超越して、待望久しかった珠算団体(会員16名)が誕生した。昭和18年、西部から尾崎博泰外13名が加入したので、文字通りの全県下一丸

となった静岡県珠算協会(会員29名)が誕生した。

しかしその後、太平洋戦争が熾烈を極め、文化活動は一切停止の状況となり、珠算協会の活動も停止せざるを得なかった。戦後になり、

次第に珠算塾が復興するにつれて、浜松地方の珠算指導者たちは、静岡県珠算協会の復興を願って、土師民三郎、兼子誠次両名を静岡市に派遣し協会長の伊藤弘と会談したが、珠算競技大会について意見が割れ、会談は物別れに終わった。その後、昭和21年10月、遠州一円をまとめた遠州珠算振興会の創立総会が開催された。

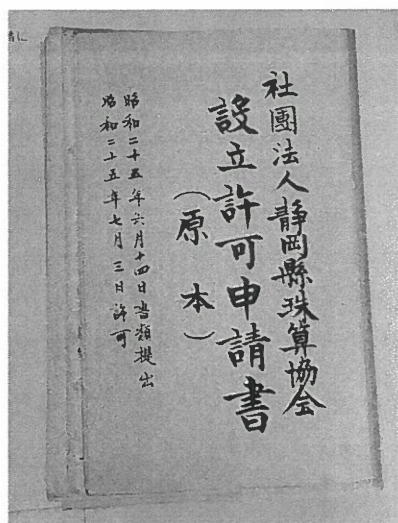
昭和23年、県より学校認可申請書を提出せよという通達があり、これをきっかけに会の組織強化、公的信用確保のため法人化の声

が起こり、昭和25年6月11日、社団法人静岡県珠算協会創立総会を開催した。



遠州珠算振興会と静岡県珠算協会と二つの団体に分割した静岡県珠算界も珠算学校認可申請という活動で両者の会合がしばしば持たれ、二つに分かれていては県との折衝について力が弱いということも話題に上った。昭和27年、商工会議所で新団体結成の動きがあるから、その団体が成立したときに県一本化を考えては、という意見に落ち着いた。昭和28年、日本珠算連盟が発足したが、支部は各商工会議所単位で、静岡県珠算人が期待した、県一本の支部とは違っていたので、一本化の問題は見送りとなった。ところが日ならずして、別の珠算団体結成の動きがあることがわかった。この別団体は全国珠算教育連盟(全珠連)で、この団体の創立を待って静岡県の一歩化を図ることとなった。

昭和28年9月24日、全珠連は創立総会を開催し、珠算人のみによる自主的団体が成立した。静岡県から出席した者は、斉藤茂七、山田貞蔵、尾崎義司、土師民三郎、金子文三、兼子誠次、大石昇一の7名であった。同年12月に支部設立準備会が開催され、支部設立は昭和29年1月17日、静岡県珠算協会と遠州珠算振興会の全会員が加入する。また、初代支部長は山田貞蔵を推薦する。ということが決定された。支部創立総会の当日、山田貞蔵の緊急提案によって初代支部長は尾崎義司に変更となり、その他は予定通り議事が進み、ここに全珠連静岡県支部が誕生した。昭和33年、遠州珠算振興会は、発展的解消と



なった。また、昭和41年に静岡県珠算連合会も静岡県珠算協会と合併、全珠連静岡県支部に加入した。

現在の（一般社団法人）静岡県珠算協会と（公益社団法人）全国珠算教育連盟・静岡県支部は、先人の努力と叡智のお陰で今日まで発展を続けてきたと思います。その事を肝に銘じて、会長（支部長）を中心に会員が力を合わせて、今後の珠算教育について考え、少しでも多くの子供達に珠算を学んでもらえるように、自分だけではなく、『静珠協・全珠連・静岡県支部・各地区等』を念頭に置いて、お互いに教え合い、学び合い、助け合う努力をしなければならないと思います。

最後になりましたが、後世に849ページ



にも及ぶ、この貴重な本を残していただけたことに感謝申し上げます。とても大変な作業だったと思います。尚、この本は支部事務局にも置いてありますので、お持ちでない先生も是非、一度読んで下さい。第5章 静岡県珠算指導者の系譜で、御自身の系譜などを探してみるのはいかがでしょうか。

令和3年度 新常任委員会

日 時：令和3年3月7日（日）

午後2時～午後3時30分

会 場：静岡市駿河区八幡2丁目3番8号 静岡県珠算会館

新常任委員出席者：13名（委員数13名）

原 勝（東豆地区）、室伏美登里（三島地区）、江藤直美（沼津地区）、高橋史代（富士地区）、山本志津子（静岡地区）、鈴木深雪（静岡地区）、久保寺波留恵（志太榛原地区）、加藤幸治（中遠地区）、栗田昭男（中遠地区）、鈴木資雄（浜松地区）、鈴木厚志（浜松地区）、鈴木悦子（浜松地区）、倉田資子（北遠地区） 敬称略

岡尾 厚氏（現 静岡県支部 副支部長）より現執行部で議事を進めさせていただきます。と開会の言葉の後、栗田昭男氏（現 静岡県支部 支部長）より、コロナ禍の中、お越しいただきありがとうございます。本日は、新常任委員会ということで「次期支部長の選出」、「代議員選出」、さらに「次期役員について」、「その他」といった内容についてご審議いただきます。と挨拶があった。

その後、定足数について、支部会則に照らし



て、成立する旨、報告があり、新常任委員会であることから岡尾厚氏が議事を進行するとの承認、確認がなされ、現監査委員である深沢好胖氏、松家俊夫氏が欠席なので、栗田昭男氏及び岡尾厚氏が議事録署名人を務めることの

承認、確認がなされました。

議 事

(1) 次期支部長選出について

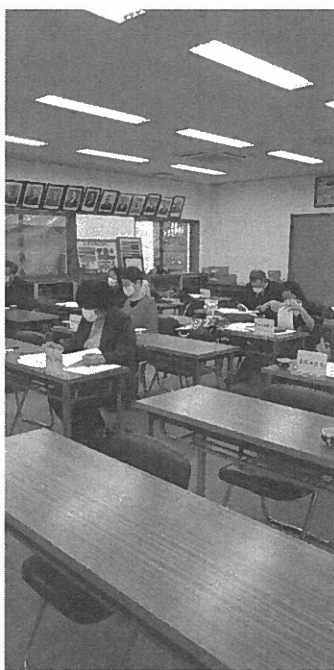
「支部長は、常任委員会の互選により定める。ただし、役員等に関する第2条の手続きを経るものとする」により、立候補者並びに推薦者の確認がなされました。

中遠地区の栗田昭男委員（現 静岡県支部 支部長）から立候補の表明があり、中遠地区の加藤幸治委員から推薦の言葉がありました。

その他には、立候補、推薦に関して報告がなかったことから、新常任委員に「次期全国珠算教育連盟 支部長」選出選挙（信任投票）を行い、投票の結果、栗田昭男氏が13票（満票）の信任を獲得し次期支部長に選出されました。

新支部長が栗田昭男氏に決定したところで、議長を岡尾 厚氏から栗田昭男氏に交代することが確認されました。

(2) 次期代議員の選出について



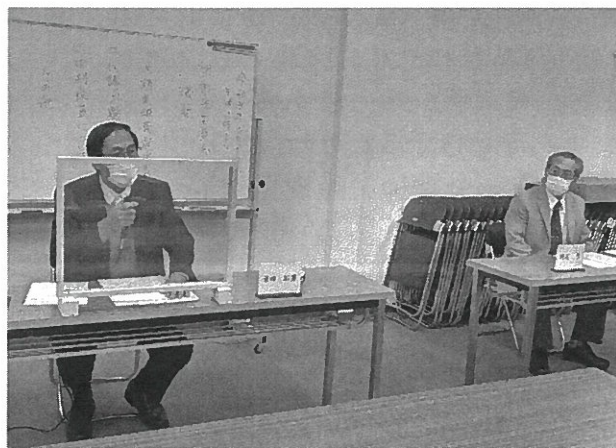
「公益社団法人全国珠算教育連盟」の代議員の選出については、公示の後、立候補されているのは栗田昭男氏と岡尾 厚氏の2名であり、静岡県支部の定数は2名なので、立候補者数が定数以下の場合は無投票で立候補者の当選が決まることとなっていることから、栗田昭男氏と岡尾

厚氏の2氏に引き続き代議員をお願いすることとします。任期は令和3年7月1日から令和5年6月30日までの2年間です。

(3) 次期役員について

ア 公益社団法人全国珠算教育連盟
静岡県支部の役員について

副支部長・総務部長である岡尾 厚氏、副支部長・会計部長である竹内史寿氏、競技部長の熊谷一美氏の3氏については、新常任委員として地区から名前が挙げられておりませんが、静岡県支部の役員として業務を推進するのに必要であり、常任委員となることが認められていますことを申し添えます。



その他変更となった役員については、研修部長が江藤直美氏、暗算検定部長が鈴木厚志氏に、IT・組織委員長が鈴木資雄氏となります。地区長関連では、東豆地区長が原 勝氏に、浜松地区長が鈴木悦子氏に変更となります。また、監査委員は、山田佳世氏、水野時雄氏に変更となります。

イ 一般社団法人 静岡県珠算協会の役員について

変更となった役員は、理事の山田佳世氏が監事に、鈴木厚志氏、倉田資子氏に新理事をお願いすることにしました。

(4) その他

栗田昭男支部長より、今後のPR方法について、また、全珠連の4号会員について 静岡県珠算協会の会費を2,000円にして、合わせて会費10,000円で珠算界に残っていただくという改正案が示されました。最後に、7月より導入されるフラッシュ暗算検定についての説明があり、すべての議事が終了しました。

昇段者氏名 (会員所属)

◎第401回 珠算検定試験

八 段	高梨 朱里	磐田・青城小6年
	吉田 海輝	浜松・舞阪小6年
準六段	中村 成也	浜松・神久呂小6年
	高田 悠真	浜松・雄踏小6年
	村松 真有	浜松・北浜北小6年
五 段	倉島 佳佑	掛川・第一小6年
	馬渡 美結	浜松・大平台小6年
準五段	松浦悠一郎	静岡・安東小6年
	池谷 真瑚	浜松・神久呂中1年
四 段	吉田 希	磐田・長野小5年
	河村 妃菜	浜松・内野小5年
	増田 寧音	浜松・神久呂中1年
	松下 未奈	浜松・篠原中2年
	深津 瑠月	浜松・新津小2年
準四段	藤間 蒼介	伊東・南小5年
	関 心麗	加藤学園暁秀初等6年
	田村 歩	一般
	杉山 恵理	一般
	寺田 環	浜松・初生小6年
	菊岡 南那	浜松・泉小6年
	鈴木 美羽	浜松・篠原中2年
	中野 未結	浜松・篠原小6年
	岡田 和海	湖西・新居中2年
	片野 沙樹	浜松・引佐北部小6年
参 段	天野 結妃	小山町・北郷小6年
	福元 智貴	静大附属静岡中1年
	大梶 陽名	藤枝・大洲中2年
	瀬崎 史帆	磐田・磐田中部小6年
	野島 紅葉	浜松学芸中2年
	竹尾 倅稀	浜松・内野小5年
	小栗 由愛	浜松・中郡中1年
	見山優里菜	湖西・新居小6年
	岡田 昇也	浜松・中瀬小4年
	山本 柚希	浜松・赤佐小6年

◎第401回 暗算検定試験

九 段	刑部 帆香	浜松・篠原中2年
七 段	芹澤 悠斗	藤枝・高洲小6年
	木下 琳葡	浜松・西小5年
	増田 寧音	浜松・神久呂中1年
	深津 瑠月	浜松・新津小2年

六 段	井出美結菜	富士宮・第四中1年
	吉田 玲唯	富士宮・大富士小6年
	加藤 琉己	磐田・長野小4年
	山内 美優	浜松・雄踏小5年
	藤田 昊祐	浜松・神久呂小6年
	鈴木新之助	浜松・篠原中1年
準六段	樋川啓太郎	掛川・桜木小5年
	村松 珠会	浜松・北浜北小5年
五 段	小林好美グレイス	富士宮・第四中1年
	杉浦瑠里子	浜松・富塚中1年
	青野 瑛仁	浜松・神久呂小6年
準五段	大石 玖	掛川・東中1年
	菊岡 南那	浜松・泉小6年
	鈴木 那菜	浜松・舞阪中2年
	池田 優奈	湖西・鷺津小5年
	田中 泰夢	浜松・伎倍小5年
四 段	小川 真叶	伊東・旭小5年
	秋山遼太朗	伊東・東小6年
	長田 裕真	静岡・千代田小6年
	大竹 准世	静岡・清水岡小3年
	風張 航	磐田・南部中1年
準四段	山本 果奈	三島・山田中2年
	田代 桃菜	小山町・北郷小5年
	仲間 陽菜	富士宮・第四中2年
	菊池 桃花	富士・東小6年
	竹尾 倅稀	浜松・内野小5年
	河村 帆乃	浜松・内野小2年
	田中 咲希	浜松・浜名中1年
	瀬戸口桃葉	浜松・雄踏小5年
	岡田 昇也	浜松・中瀬小4年
参 段	小林 はる	伊東・東小5年
	敦賀 瑤子	伊東・東小5年
	熊王 七星	富士宮・山宮小6年
	皆川 唯斗	静大附属静岡小6年
	高橋 由衣	静岡・清水駒越小4年
	山下 天生	藤枝・青島北小3年
	島田 藍瑠	磐田・青城小5年
	寺田 環	浜松・初生小6年
	河内 功太	浜松・広沢小6年
	遠藤 唯衣	浜松・積志小6年
	松井 碧杜	浜松・浜名小6年

第401回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書
○囲みの数字は受験料免除者 試験日：段位～15級：令和3年1月31日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	合 計	前年同期
東 豆	8	11	10	7	8	4	2	7	7	0	3	1	4	0	3	0	75	87
三 島	19	8	10	12	4	3	1	2	1	1	3	0	0	1	0	0	65	82
沼 津	34	15	9	19	15	4	15	13	17	16	11	5	6	6	2	3	190	145
富 士	5	7	7	8	6	1	2	1	1	1	4	0	0	0	0	0	43	56
静 岡	61	30	27	30	21	18	16	18	12	12	8	1	0	4	5	2	265	279
志太榛原	30	19	21	27	6	8	7	2	5	1	2	0	0	0	0	0	128	121
中 遠	①36	①34	②1	①21	④12	⑧7	⑧10	①7	②5	③1	①1	0	0	0	0	0	③2165	177
浜 松	165	69	58	65	32	16	20	17	13	0	1	0	0	0	0	0	456	529
北 遠	35	32	27	21	8	11	6	5	6	3	2	0	0	0	0	0	156	190
合 計	①393	①225	②200	①210	④112	⑧72	⑧79	①72	②67	③35	①35	7	10	11	10	5	③21,543	1,666
前年同期	391	215	①220	①266	④109	⑧100	⑥95	③74	③63	②52	⑤26	11	14	13	16	1	③31,666	

第401回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書
段位：令和3年1月31日施行 1級～10級：令和3年2月28日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	15	2	6	11	7	11	5	1	3	0	0	61	58
三 島	6	4	3	5	4	1	0	1	0	0	0	24	24
沼 津	16	17	14	17	11	16	14	10	14	7	4	140	99
富 士	23	11	6	5	2	8	10	0	0	0	0	65	44
静 岡	36	21	14	28	20	35	13	6	5	1	0	179	159
志太榛原	25	10	13	7	12	11	19	2	3	0	0	102	75
中 遠	34	17	25	27	7	18	13	0	1	0	0	142	127
浜 松	101	29	36	38	35	49	29	4	0	0	0	321	316
北 遠	20	17	26	16	19	11	13	0	0	0	0	122	109
合 計	276	128	143	154	117	160	116	24	26	8	4	1,156	1,011
前年同期	230	114	142	127	103	135	120	23	17	0	0	1,011	

第401回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書
4級～10級：令和3年2月28日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	2	9	5	4	4	0	0	24	36
三 島	7	5	1	2	4	2	1	22	32
沼 津	4	3	3	9	5	3	2	29	28
富 士	2	1	1	1	1	2	1	9	22
静 岡	16	14	9	15	14	9	7	84	104
志太榛原	12	10	18	18	9	3	8	78	66
中 遠	8	9	5	6	4	6	1	39	43
浜 松	31	19	30	18	13	2	3	116	125
北 遠	12	6	6	10	11	0	1	46	63
合 計	94	76	78	83	65	27	24	447	519
前年同期	93	90	103	78	75	46	34	519	

昇段者氏名(会員所属)

◎第402回 珠算検定試験

九 段	高梨 朱里	磐田・青城小6年
七 段	小川 隼汰	伊東・南小5年
	星 悠斗	御殿場・御殿場小6年
	山崎 里紗	浜松・篠原中3年
六 段	宮田 晴恵	浜松商業高校1年
	中村 成也	浜松・神久呂小6年
準六段	吉田 玲唯	富士宮・大富士小6年
	熊谷 采音	浜松・開成中1年
	鈴木 優汰	浜松・神久呂小6年
五 段	酒井ひより	島田商業高校2年
	山内 仁瑛	浜松商業高校1年
	平松 花連	浜松商業高校1年
	河村 妃菜	浜松・内野小5年
準五段	井出美結菜	富士宮・第四中1年
	水井 健太	静岡・清水第二中1年
	松下 未奈	浜松・篠原中2年
四 段	田村 歩	一般
	頼実 由羽	磐田西高校1年
	山下 莉紗	浜松商業学校1年
	寺田 環	浜松・初生小6年
	山村 仁子	浜松・北浜東小5年
準四段	橋村 結愛	藤枝・青島中1年
参 段	岸山 由依	静岡・清水船越小3年
	高橋 梨子	焼津・大井川東小5年
	増田 彩那	掛川・大坂小6年
	宮崎 結愛	浜松・雄踏小5年
	加納 杏樹	湖西・鷺津小5年
	野本 聖悟	浜松・新原小6年

◎第402回 暗算検定試験

九 段	高野 仁龍	静岡・安東中1年
	大坪 竜門	浜松北高校2年
八 段	吉田 希	磐田・長野小5年
	熊谷 采音	浜松・開成中1年
	深津 瑠月	浜松・新津小2年
	森 雅稀	浜松・雄踏小5年
七 段	小嶋 啓太	静岡・駒形小4年
	和田 範人	静大附属静岡中2年
	山下 莉沙	浜松商業学校1年
	松井 心南	浜松・浜名小4年
	柏田 桃花	浜松・浜名中1年
	山内 美優	浜松・雄踏小5年
	鈴木新之助	浜松・篠原中1年
六 段	清水 康佑	伊東・東小6年

	星 美羽	御殿場・御殿場小4年
	酒井ひより	島田商業高校2年
	藤ヶ谷美怜	磐田・磐田南小4年
	樋川啓太郎	掛川・桜木小5年
	宮田 晴恵	浜松商業高校1年
準六段	池田 優奈	湖西・鷺津小5年
五 段	浜田 琴海	湖西・新居中1年
	山本 果奈	三島・山田中2年
	高橋 愛華	静岡・西奈小6年
	水井 健太	静岡・清水第二中1年
	寺田 理紗	藤枝・高洲南小6年
	平松 花連	浜松商業高校1年
	深津 瑚子	浜松・鴨江幼年長
	鈴木 那菜	浜松・舞阪中2年
	山村 仁子	浜松・北浜東小5年
準五段	大竹 准世	静岡・清水岡小3年
	山本 創亮	藤枝・高洲南小3年
	加納 杏樹	湖西・鷺津小5年
四 段	田代 桃菜	小山町・北郷小5年
	菊池 桃花	富士・東小6年
	山下 天生	藤枝・青島北小3年
	平岩 真白	藤枝・大洲小5年
	橋村 結愛	藤枝・青島中1年
	寺田 環	浜松・初生小6年
	神谷 旺祐	浜松・北浜北小4年
準四段	松下 優	伊東・西小6年
	白井 有紗	伊東・旭小6年
	敦賀 瑤子	伊東・東小5年
	太田 慶介	伊豆の国・大仁中1年
	大高 麻央	御殿場・南小5年
	藤本 実結	御殿場・朝日小6年
	鈴木 隼太	静岡・清水入江小5年
	高橋 由衣	静岡・清水駒越小4年
	増田 彩那	掛川・大坂小6年
	西原 寧音	浜松・開成中1年
参 段	須藤 悠人	静岡・服織小2年
	日野 優奈	静岡・西奈小6年
	深谷 志歩	静岡・長田南小5年
	秋田谷有菜	藤枝・高洲南小6年
	河島 玄稀	藤枝・青島小6年
	瀬崎 史帆	磐田・磐田中部小6年
	野末 稜牙	浜松・中郡小6年
	市川 紗奈	浜松・神久呂小6年
	高見 真白	浜松・神久呂小5年
	池野 紘人	浜松・伎倍小5年

第402回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

○囲みの数字は受験料免除者 試験日：段位～15級：令和3年3月21日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	合 計	前年同期
東 豆	11	10	12	16	0	1	1	2	0	4	1	1	0	3	0	1	63	77
三 島	21	7	10	13	11	6	3	3	6	1	0	0	0	0	0	0	81	70
沼 津	36	9	21	18	7	8	8	8	7	6	8	10	2	5	6	2	161	174
富 士	22	9	8	12	3	2	4	1	3	4	0	0	0	0	0	0	68	69
静 岡	①68	23	①28	①26	①14	14	①11	10	7	9	11	4	4	4	5	3	⑤241	322
志太榛原	32	23	22	20	7	4	6	4	3	0	1	0	0	0	0	0	122	147
中 遠	①44	②29	②28	①32	⑤10	⑥6	⑧5	②3	③1	①3	④5	0	0	0	0	0	④5166	165
浜 松	198	63	79	84	21	23	22	14	8	2	1	0	0	0	0	0	515	283
北 遠	41	38	24	30	10	9	12	3	4	3	4	0	0	0	0	0	178	198
合 計	②473	②211	③232	②251	⑥83	⑥73	⑨72	②48	③39	①32	④31	15	6	12	11	6	④01,595	1,505
前年同期	256	①209	③249	246	104	①95	97	77	①70	①33	①31	17	11	3	4	3	⑧1,505	

第402回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位：令和3年3月21日施行 1級～10級：令和3年4月25日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	16	4	5	6	13	16	9	4	2	0	0	75	46
三 島	8	2	3	7	4	3	0	0	5	0	0	32	20
沼 津	18	7	9	11	7	15	18	11	14	2	5	117	61
富 士	11	9	10	5	8	8	3	0	0	0	0	54	23
静 岡	36	20	12	12	25	23	6	3	9	0	0	146	101
志太榛原	28	3	7	11	11	14	4	3	6	0	0	87	73
中 遠	45	11	18	9	21	7	8	1	0	0	0	120	109
浜 松	135	19	35	35	38	32	34	0	0	0	0	328	107
北 遠	20	13	14	6	11	12	8	0	0	0	0	84	43
合 計	317	88	113	102	138	130	90	22	36	2	5	1,043	583
前年同期	158	42	66	76	84	81	51	10	15	0	0	583	

第402回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：令和3年4月25日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	9	7	8	6	5	1	5	41	11
三 島	9	6	2	5	4	1	3	30	15
沼 津	6	9	4	7	8	5	8	47	12
富 士	3	3	5	1	4	1	1	18	10
静 岡	17	19	15	16	10	9	7	93	16
志太榛原	15	6	14	13	6	5	6	65	40
中 遠	10	7	8	4	5	2	1	37	18
浜 松	23	26	30	20	13	3	2	117	0
北 遠	18	9	7	8	9	1	3	55	17
合 計	110	92	93	80	64	28	36	503	139
前年同期	26	23	26	22	17	17	8	139	

行事予定(R.3年6月～R.3年9月)

[新型コロナウイルスの感染拡大により
変更・中止になる行事があります。
また、発行日以降にも同様に変更・中止
に成る場合があります。]

◎6月6日(日)

(新・旧)全珠連検定部会

(新・旧)暗算検定部会

(新)静珠協検定部会

第6回 段位審査会

◎6月13日(日)

(新・旧)研修部会

◎6月20日(日)

第403回 暗算1～8級検定

第403回 静珠協珠算検定

◎7月4日(日)

第1回 正副支部長会

第1回 執行部長会

第1回 地区長会

第1回 会計部会

◎7月11日(日)

期末監査会

新入会員研修会

◎7月18日(日)

第404回 全珠連珠算検定

第404回 暗算段位検定

◎7月25日(日)

第1回 段位審査会

◎8月1日(日)

第2回 正副支部長会

第2回 執行部長会

第1回 常任委員会

第1回 理事会

◎8月8日(木)

全日本珠算選手権静岡県支部記録会

◎8月21日(土)

第57回 静岡県そろばんの日

◎8月29日(日)

(静珠協) 定時社員総会

(全珠連) 定時総会

第1回 全珠連競技部会

第1回 静珠協競技部会

第404回 暗算1～8級検定

第404回 静珠協珠算検定

◎9月12日(日)

珠算史記録委員会

◎9月26日(日)

第405回 全珠連珠算検定

第405回 暗算段位検定

富士地区の暗算初段合格の中村花那子さんが、
『令和3年4月10日の岳南朝日新聞』に紹介されました。

中村さんが暗算初段、珠算3級合格

未就学児の取得は県内でも珍しく

富士市小泉の珠算1年(5歳)は、県内初段合格者として、4月10日の『岳南朝日新聞』に掲載された。中村さんは、珠算3級合格者として、4月10日の『岳南朝日新聞』に掲載された。

段位暗算問題の例(全国珠算教育連盟)
(3分間に各20問を解き3種目とも80点以上で初段合格)

かけ算	わり算	みとり算
242 × 37 =	10,348 ÷ 26 =	780
8.65 × 9.1 =	12,015 ÷ 8.9 =	6,252
78 × 397 =	26,649 ÷ 987 =	-424
		7,026
		907
		483
		568

25歳

総務・厚生だより

◎お悔み申し上げます

高須 弘子先生(浜松地区)
ご本人様

◎お見舞い申し上げます

高林 涌子先生(浜松地区)
早川 敏美先生(浜松地区)
山田 佳世先生(東豆地区)
高須 弘子先生(浜松地区)

熊谷さん 藤枝 つかんだ最高位
合格率0.4%以下 超難関

珠算・暗算で10段合格

志太榛原地区で初

静岡市駿河区の熊谷さん(22)が、全国珠算教育連盟主催の珠算・暗算の競技で、最高位となる10段に合格した。本会地区では、初めての出来事だ。同日、本会地区では、初めての出来事だ。同日、本会地区では、初めての出来事だ。

静岡市駿河区の熊谷さん(22)が、全国珠算教育連盟主催の珠算・暗算の競技で、最高位となる10段に合格した。本会地区では、初めての出来事だ。同日、本会地区では、初めての出来事だ。同日、本会地区では、初めての出来事だ。

志太榛原地区の
珠算・暗算共に十段合格の
熊谷優貴乃さんが、
『令和3年3月27日の静岡新聞』
で紹介されました。

静岡地区の
澤田幸子先生と
鈴木深雪先生が
静岡市の『清水小・三中
の応援団だより』に
取り上げられました

清水小 3年生 「楽しいそろばん」

船原町珠算塾を運営している澤田幸子(さわだよしこ)先生と、三保珠算塾の鈴木深雪先生が、今年度も3年生のそろばんの指導に3日間来校くださいました。児童用のそろばん指導教材「たのしいそろばん」にそって、そろばんのルーツや部分名称、扱い方を学び、簡単な足し算から、大きな数の引き算まで学習しました。毎回授業の最後に目をつむり、頭の中のそろばんを使って計算する暗算にも挑戦し、子どもたちは集中してがんばりました。

そろばんは、いくつといくつで5になるのか、あるいは10になるのかの「ひらめき」が大切だと学習しました。澤田先生、鈴木先生今年度もお世話になりました。

ご指導くださる
澤田幸子先生
(上)と鈴木深雪先生

浜松地区の
荒木田 富枝先生が
『令和3年3月9日の
中日新聞』
に取り上げられました。

浜松市南区でそろばん講師50年以上

荒木田 富枝さん 82

子ども目線で指導

「そろばんを教えるのは私の生きがい。子どもたちからいつも元気をもってもらっています」。浜松市南区の小沢渡珠算塾で週三・四回、時に厳しく、時に母のように優しく指導する。

高校生の時から、先代の父茂さんの手伝いをしていた。

転機は一九七〇年。茂さんが体調を崩したことで、働いていた自動車メーカーを退職し、そろばん講師に専従するようになった。

「小さいからできないではなく、その子が頑張っていることを理解してあげるのが大切」と子どもの目線に立つことの重要性を説く。一生懸命そろばんに向き合い、生徒たちが成長していく姿を見るのが一番のやりがいだ。

「良い子どもたちに恵まれて、気が付いたらこの年齢になっていた」と目を細める。

「世の中の多くのことは数字から成り立っている。健康でいる限りは教え続け、そろばんの文化を残していきたい」。

浜松市南区 (山手原庵)